

北陸先端科学技術大学院大学研究室教育指針
Laboratory Education Guideline

研究室教育指針は、学則第30条の3に基づき、研究指導の方法及び内容並びに修了までの研究指導の計画をあらかじめ明示するものです。

Based on the Article 30-3 of the general academic rules, the Laboratory Education Guideline is intended to clearly outline the methods and content of research guidance, as well as the plan for research guidance until completion.

氏名 / name : 鶴木祐史 役職 / official position : 教授

1. 研究テーマ / Research Theme
音響情報ハイディング, 聴知覚モデル, 変調知覚, 音環境理解, 音声セキュリティ, 音声情報処理のための深層学習
2. 修得が期待される能力 / Competencies expected to be acquired 研究室教育は必修 A 科目 (先端) 又は研究支援科目 (融合) の一部として単位化されており、この欄はそれら科目のシラバス上の達成目標の一部となります。 Laboratory Education is accredited as a part of the Required courses A (Division of Advanced Science and Technology) or Research Support Courses (Division of Transdisciplinary Sciences), and this section constitutes a part of the course goals stated in the syllabus for such subjects.
チャレンジングな研究課題に取り組むため、研究に関する専門性が非常に高くなります。また、研究課題に関係なく、共に研究活動を深めていくことで、論理的思考や豊かな発想をもつ能力が向上し、プレゼン能力・技術論文等の執筆能力が磨かれます。博士前期課程 (修士) の学生は、与えられた問題を自力で解決する術を身につけるため、研究課題が変わっても広く対応することができます。博士後期課程の学生は、研究に関する高い専門性を有するとともに、広い視点から研究課題を洞察する力を持ち、自ら研究課題を発見してそれを解く能力を身につけることができます。基礎研究だけでなく、産学官連携を通じて応用研究まで視野にいられているため、将来はアカデミアの道に進むだけでなく、企業の研究・開発者としての道に進むこともできます。
3. 研究指導方針 / Research Guiding Principle
鶴木研究室では、 π 型 (二つの研究課題を柱とした) 研究アプローチをとっています。一つは、聴覚機能解明に関する「聴覚科学」、もう一つは、音信号処理に関する「情報科学」の研究です。二つをあわせて「聴覚的信号処理」の研究に取り組んでいます。この研究課題に取り組むために、主に輪講・ゼミを活用して、聴覚心理学、聴覚生理学、情報科学の分野を土台として、広く聴覚・音声・音響信号処理の知識を深めていきます。研究は一人で行うことが多いですが、私とはマンツーマンで、研究室メンバーとはともに切磋琢磨して、楽しい研究の時間を共有していきます。
4. 研究室活動の内容及び方法 / Content and Methods of Laboratory Activities
<input type="checkbox"/> 日次活動 / Daily Activities : なし <input type="checkbox"/> 週次活動 / Weekly Activities : 研究室会議 (1 回/週) <input type="checkbox"/> 月次活動 / Monthly Activities : なし <input type="checkbox"/> 不定期活動 / Occasional Activities : 個別ミーティング (2 回程度/月), 輪講 (12 回程度/年), 研究室夏合宿, 学外研究室合同セミナー (東北大)
5. 年間スケジュール / Annual Schedule
本学の全学共通の年間スケジュールは「履修案内」の「学位取得に至るスケジュール」を参照してください。(本学HP参照: ホーム>教育>履修関係>履修案内) Please refer to the “Degree conferment schedule for the master’s program/doctoral program” in the “Degree Completion Guide” for university-wide common schedule (JAIST website: Home >Education>Taking Courses>Degree Completion Guide)
4 月 歓迎会 5 月 国際会議 ICASSP 参加 6 月 7 月 研究会参加 8 月 研究室夏合宿 9 月 日本音響学会秋季研究発表会参加, 国際会議 Interspeech/EUSIPCO 参加 送別会 10 月 歓迎会

11月 研究会参加
12月 M1 課題発表会
1月
2月 RIEC-JAIST 研究交流会（仙台 or 金沢・加賀）
3月 日本音響学会春季研究発表会参加，送別会